

問題用紙

受験番号

小論文

令和7年度 大学院教育学研究科 教育実践高度化専攻

入学試験【 後期 】問題

【児童生徒発達支援コース】（養護教育実践系）

（ 1 枚のうち 1 ）

解答はすべて別紙解答用紙に記入せよ。

現代社会は、社会の在り方が劇的に変わる Society5.0 時代、新型コロナウイルス感染症の感染拡大など先行き不透明な予測困難な時代、社会全体のデジタル化・オンライン化、DX 加速の必要性など、過去に類を見ないほどの速さで知識と情報が増え続けている。もはや学校教育の中だけで子どもたちに必要な知識や情報を伝達することに限界が見え始めている。これからの学校教育は、蓄積された知識を礎としながら、膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を生み出していくことが求められる。

上の下線の中から課題を一つ選び、養護教諭として「蓄積された知識を礎としながら、膨大な情報から何が重要かを主体的に判断し、自ら問いを立ててその解決を目指し、他者と協働しながら新たな価値を生み出していく」にはどのように対応していくことが望ましいと思うのか具体的に述べよ。

受験番号	
------	--

小論文

令和7年度 大学院教育学研究科 教育実践高度化専攻

入学試験【 後期 】問題

【児童生徒発達支援コース】（養護教育実践系）

（ 1 枚のうち 1 ）

採点	
----	--